

編集・発行

さいたま市議会自治ネット議員団

さいたま市浦和区常盤6丁目4番4号

Tel 048-829-1816 Fax 048-823-7719

<http://www.jitinet.com/>



岡 まち子

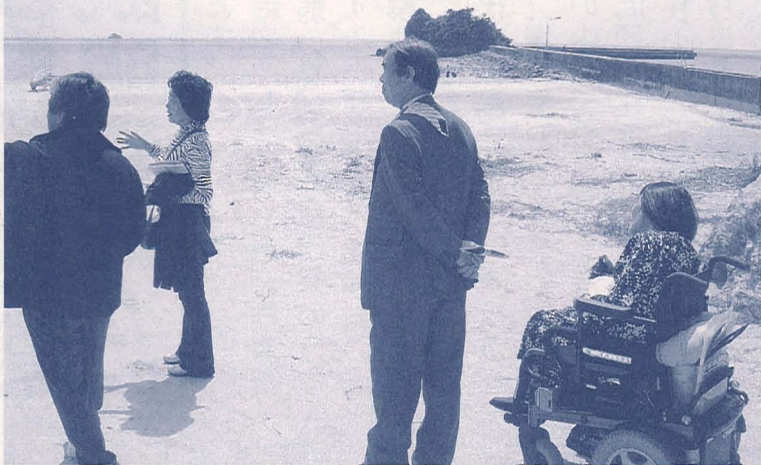
〒338-0832 さいたま市桜区西堀6-1-5

TEL 048-793-5205 FAX 048-866-7244

Mail machiko@o-ka.ne.jp

<http://www.o-ka.ne.jp/machiko>

辺野古にて、現地の方々の声を聞く



『視察報告』 3月19日～21日

米軍基地があるゆえに、少女暴行事件を初めとする度重なる悲劇、そして教科書問題、戦後60年以上経ってもまだ平和を取り戻せないでいる沖縄の地を訪れました。平和祈念資料館では、住民を巻き込み、多くの尊い人命とかけがえのない文化財産を失った悲惨な戦争体験を風化させることなく、未来に伝え、戦争は二度と繰り返してはならない、加担してはならないことをあらためて誓いました。また、新たな米軍基地として候補に上がっている辺野古では、現地の方々の声を聞き、沖縄に於ける米軍基地の問題を再確認しました。この視察を平和都市宣言をしているさいたま市の平和行政に活かします。

2月定例会が3月13日に閉会しました。この議会には20年度のお金の使い方を決める予算特別委員会が設置され、7日間にわたる審査の結果、賛成多数で可決されました。一般会計の予算は前年度に比べ3.3%増の3904億3000万円で、その主な歳入源は市税で全体の56.7%を占め、その点では、財政は安定しているといえます。一方、市の借金である市債残高は3626億円、市民一人当たりには換算すると、約30万円ということになります。

さて、20年度の予算編成方針は「子育て支援」「安心・安全」「オリジナル」「事業の充実」ということで、シルバーバンク事業や保育所アドバイザー制度の創設等、今後に期待できる新事業も始まりますが、どの事業においても「市民と行政との協働」という視点を欠いてはなりません。特に今後行なわれる浦和駅周辺、大宮駅周辺、岩槻駅周辺といった大きなまちづくりには市民・事業者との協働はなくてはならないものだし、様々な計画作りにもその策定段階か

「20年度予算案」市民との協働は？ 国保税値上げには反対!!

【自治ネット議員団の基本的考え方】

1. 何よりも平和が一番。平和憲法を守ります。
2. めざすのは市民自治。まちづくりの主役は市民です。
自分たちのまちのことは、自分たちで決める仕組みをつくり
ます。
3. さいたま市をしっかりとチェック。議会は行政のチェック機関です。市民のために税金が使われているかチェックします。
4. 多様な角度から検討議論し、政策を提案します。

自治ネットHP <http://www.jitinet.com/>

ら市民の声を反映できるような仕組み作りが必要です。市民との協働は達成されたとし、キーワードからはずされましたが、全職員が市民と向き合い、市民と行政の協働をどう具現化していくかは今後ともさいたま市の大きな課題です。自治ネットとしては、その点を主張し、更に、市民の税金が市民のために使われているかをチェックし、概ね妥当に使われていること、市の借金「市債」の発行が抑制され、健全財政が保たれていること等から、20年度予算案に賛成しました。しかしながら、後期高齢者医療制度が始まることにより、実質22億円余りも負担が減るにもかかわらず、国民健康保険税を一人あたり年間平均5357円も値上げする条例と特別会計には市の努力が見えず、反対しました。

切り取り

あなたの声をお聞かせください

後期高齢者医療制度が始まると、国保に加入している75歳以上の高齢者は国保からはずされ、その結果国保の医療費も減ります。にもかかわらず、さいたま市は国保税の値上げを断行しました。値上げは本当に必要だったのか、あなたの声をお聞かせください。

ファックス 048-823-7719 自治ネットまで
ご協力ありがとうございました

よろしければ
お名前

ご住所

